

## 実践英語

責任者・コーディネーター	外国語学科英語分野 柳谷 千枝子 助教		
担当講座・学科(分野)	外国語学科英語分野		
担 当 教 員	柳谷 千枝子 助教		
対象学年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	前期		

### ・学習方針（講義概要等）

このコースは、看護英語を題材にした DVD 教材を使用しながら、様々な医療場面で必要とされるコミュニケーションスキルの養成および関連知識の習得を目的とします。ここで学習する内容は、医療人を志す皆さんが今後、それぞれの専門分野で学ぶ際に役立つ知識や、文献を読む際に不可欠な医療に関する基礎的な語彙も提供します。

具体的には、DVD 教材を通じて患者さんとの対話におけるコミュニケーションのポイントを押さえ、医療に関する英語表現や会話の練習を行います。この練習により、患者さんの訴えを正確に聞き取り、適切に対応するスキルを磨いていきます。同時に、基礎編から応用編まで様々なメディカルターム（臓器、病気の名称等）の語彙の習得にも取り組みます。講義では、このようなアクティビティを通じて、日常生活や医療現場等で幅広く活用できる実践的な英語表現やコミュニケーションに関する知識・方法を学習し、将来、諸外国の人々と英語でスムーズに意思疎通を図ることができるよう訓練します。

### ・教育成果（アウトカム）

意思伝達に関する実践的な英語表現・知識・方法等を学習することにより、グローバル社会で医療人に不可欠なコミュニケーション能力を向上させる上で必要な技能、能力を修得できる。

### ・到達目標（SBO）

1. 様々な医療場面でのコミュニケーションに関連した語彙、英語表現を習得し運用できる
2. 患者さんの訴えを正確に聞き取り、英語で適切に対応することができる
3. DVD を視聴しネイティブ・スピードの英語に慣れると同時に、内容を理解・発音できる
4. 実践的な英会話を通じて、快適でスムーズなコミュニケーションの環境をつくる要素を理解できる

### ・講義日程

(矢) 東 207 2-E 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
4/14	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Introduction Unit 1: Greetings
4/21	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 2: Giving Explanations
4/28	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 3: Tests (X-ray)

5/12	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 4: Inviting the Patient to Talk, and Listening
5/19	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 5: Nursing Care and Asking Permission
5/26	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 6: Injection
6/2	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 7: Vital Signs
6/9	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 8: Rehabilitation and Asking Questions
6/16	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 9: Operation
6/23	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 10: Positioning the Patient and Giving Instructions
6/30	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 11: Medication
7/7	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 12: Discharge and Goodbye
7/14	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 13: Negotiation Management
7/21	木	2	外国語学科英語分野	柳谷 千枝子 助教	Unit 15: Consultation (Cancer)

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	Everyday English for Nursing on DVD	Yasuko Onjohji, John Skelton	SEIBIDO(成美堂)	2014

・成績評価方法

授業時の参加態度、発話、予習を含む平常点（30％）小テスト（20％）期末試験（50％）の割合で評価を行う。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

予習ポイント： 学習内容の理解を深め、定着を図るために、必ず一度は授業範囲に目を通し、意味の分からない単語については、あらかじめ調べた上で出席する。併せて、自己学習 DVD で英語を聴く習慣をつけることで、Listening の強化につながる。

復習ポイント： 授業で分からなかった（間違えた）ところ、重要なポイントと指摘された箇所などをもう一度見直す。授業で聴き取れなかった英語をチェックしておき、自己学習 DVD で再確認する。会話表現は音読して、単語の発音やアクセントを確認しながら復習する。回数を重ねるうちに、音読しながら同時に内容を理解できるようになり、また会話表現の言い回しも自然と身に付くため、将来的に様々な場面で応用できる。

・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (東芝)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (富士通) FMV-N F 40W	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Panasonic) R7/U7600	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (Apple) NA877J/A	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (SONY) VGC-LN52JGB	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノート型 PC (NEC) PC-YV22AEDAMBL6	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	PC (Apple) iMac27/3.20GHzCorei3	1	資料作成
講義	ノート型 PC (Panasonic) CF-J9/LUDDDS	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	iPod (Apple)	5	リスニング、課外自習等
講義	CD /DVD プレーヤー	4	リスニング、DVD 教材視聴覚用
講義	ノートパソコン (Mac Book Air CTOZOJK)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	HD ビデオカメラ式 (Canon・M52)	1	講義資料作成
講義	ノートパソコン (富士通・PH50/E)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (富士通・MH30/G)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	デスクトップパソコン (iMac27・ZOJNCTO Education)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	ノートパソコン (Panasonic・CF-J9LLUDDDS)	1	資料作成、講義プレゼン用
講義	液晶プロジェクター (SONY・VPL-EW7)	1	講義プレゼン用